

行こうよ！



# 図書館へ



▲図書館  
ホームページ

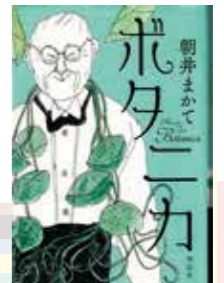
## おすすめ本



「プラスチックフリー(脱プラ)」をテーマに、プラスチックを減らすためのアイデアを生活シーンごとに紹介。プラなしを楽しむための基礎知識や環境にやさしいモノ選びと暮らし方も伝えています。お財布にも環境にもやさしいエコな生活をお考えの方必見です。



生活習慣病を予防するといわれている食物繊維が豊富で日本人におなじみの健康食材アズキ。効果的においしく食べるための「塩アズキ」「アズキ寒天」「発酵あんこ」と、それらを使った食事にもデザートにもなるレシピを紹介しています。



ただひたすら植物を愛しその採集と研究、分類に無我夢中。莫大な借金、学界との軋轢もなんのその。すべては「なんとかなろう」。貧苦にめげず、不屈の魂で知の種(ポタニカ)を究め続けた稀代の植物学者、牧野富太郎がモデルの小説です。

暮らしの図鑑 エコな毎日  
著/中島亮太・古賀陽子

アズキは毒出しの特効食  
編/北條真由美 マキノ出版企画編集部

ポタニカ  
著/朝井まかて



ありさんが「おはよう」とあいさつしながら、元気いっぱい登っていきます。登る途中で、いろいろな生き物と出会います。みんなとあいさつした後、どんどん登った先に待っていたのは…。生き生きと表情豊かな小さな生き物たちの世界をダイナミックに描いた絵本です。



幽霊や妖怪などが登場するふしぎで恐ろしい世界を描いた日本の古典文学「雨月物語」をマンガで先取りしてみよう。表紙のキャラクターと一緒にマンガを読み進めていく構成なので、「古典って難しそう」と思っている方も最後まで楽しく読み進めていくことができます。

おはよう！げんき？ ありさん  
絵/村上勉

マンガでさきどり古典 雨月物語  
マンガ/こばやし将 監修/平田喜信

## 新着本



マンガ ぼけ日和  
著/矢部太郎 原案/長谷川嘉哉

マンガでわかる！敏感っ子の  
子育てがよくわかる本  
監修/長岡真意子  
マンガ/すぎやまえみこ

人生の滋味  
池波正太郎かく語りき  
著/池波正太郎

寓話に生きた人イソップ  
その人生と13の物語  
文/イソップ 監/バムラ・ザラニスキー  
訳/山下愛純

ブックキャット  
ネコのないしょの仕事！  
作/ポリ・フェイバー 監/クララ・ウリアー  
訳/長友恵子

図書館教養講座「幸せに導く、整理と暮らしの大切なこと」  
時/10月21日(土)14時~15時30分  
所/中央図書館 3階 研修室  
講師/整理収納アドバイザー 山崎真美氏  
内容/収納や片付け、生前整理について学べる講座  
対象/どなたでも可  
定員/先着20人 ※参加無料  
申込開始/9月19日(火)から  
申込方法/直接、電話  
申込・問合せ/中央図書館 ☎(22)3542

問 合 先	
中央図書館	☎0996(22)3542
樋脇分館	☎0996(38)0009
入来分館	☎0996(44)5311
東郷分館	☎0996(42)0053
祁答院分館	☎0996(21)8755
里分館	☎09969(3)2958
上甌分館	☎09969(2)0031
下甌分館	☎09969(7)0311
鹿島分館	☎09969(4)2211

# 深発見 歴史文化遺産

## 第拾陸回 Amatsutsu teramae ancient burial mound 天辰寺前古墳

「古墳」というと、皆さんはどのようなものを連想しますか。やはり、真っ先に連想するのは、ユネスコ世界文化遺産にも登録されている「百舌鳥・古市古墳群」の中の代表ともいえる「仁徳天皇陵古墳」でしょうか。最大長が840メートル、最大幅は654メートルの世界最大級のお墓です。



▲仁徳天皇陵古墳

古墳は全国にさまざまな規模や形態のものが広く分布し、その数、15万9953基もあります(令和3年度)。同じ年のコンビニエンスストアの数が、約5万7000軒ですので、古墳

の数はコンビニエンスストアの約3倍あり、実は意外と身近な存在といえるかもしれません。ちなみに、鹿児島県内では515基の古墳が確認されていて、全国では37番目です。

**薩摩川内市の古墳**

では、本市にはいくつ古墳があるでしょうか。本市での古墳の調査は、古くは明治12年(1879)に五代町の若宮古墳調査の記録があり、大正から昭和初期にかけて盛んに行われ、現在も調査が続いています。

未調査も含めて、古墳時代の墓と推察されるのは13基あります。これらは川内川流域の北側に多く分布しており、墳丘の規模や石室の作りはそれぞれ特徴があり、多様性に富んでいます。今回は、その中でも15年前に発見された「天辰寺前古墳」をご紹介します。



薩摩川内市内の古墳時代の墓分布

全国各地に分布する古墳。今回は文字のない時代の様子を語ってくれる貴重な文化財をご紹介します。

### 未知の古墳の発見

天辰寺前古墳は、平成20年6月、工事中に発見され、その存在は知られていませんでした。川内川流域の南側に古墳があることは珍しく、盗掘もなく、ほぼ埋葬時の状態を確認することができました。



▲地中から現れた石室上部  
右は上にかぶさっていた石蓋

### 発掘調査で分かったこと

発掘調査を進めていくと、石室内から、貝製腕輪を装着した女性の人骨と、副葬品の銅鏡と鉄製刀子が発見されました。



▲銅鏡  
▼鉄製刀子

今から約1500年以上前の古墳で、発見された骨片や歯から、埋葬された人物は40歳以上の女性であることが分かりました。この地域の有力者だったかもしれません。

現在は古墳公園として整備され、毎年11月3日に1日限定の石室公開イベントを行っています。見学会に参加し、古代の薩摩川内の風景を想像してみてください。

■文責・問合せ 社会教育課 文化財G(中央公民館内)  
☎(22)7251